

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	糸島市交通安全協会補助金		
担当所属	危機管理課	連絡先	092-332-2110

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規等	なし		
基本目標	基本目標4__快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり		
政策	政策6__防災・防犯体制の確立		
施策	施策⑭__警察、学校、地域などと連携して防犯・安全体制を確立する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>糸島市民が悲惨な交通事故の関係者とならないため、運転者や歩行者一人ひとりに基本的な交通ルールの遵守と交通モラルマナーの向上を図るため、市の交通安全活動の中心団体である糸島市交通安全協会に対し補助金を支出し、当該団体の事業の展開をサポートする。</p> <p>【対象事業】</p> <p>糸島市交通安全協会が実施する市民防犯啓発活動（交通安全広報啓発活動、安全運転管理者講習、高齢者研修会、小中学校交通安全教室など）</p> <p>【対象者】</p> <p>糸島市交通安全協会</p>	<p>① 交通事故発生件数（単年度）※事故の発生件数を前年よりも減じること。</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
交通安全活動の推進や啓発活動の展開など、交通安全協会に頼るところが大きく、交通事故発生件数の減少をみても引き続き助成が必要。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 件未満	361	442

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	1,890,000	1,890,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
市民が交通事故の加害者や被害者にならないために、運転者や歩行者一人ひとりに基本的な交通ルールの遵守と交通モラルマナーの向上を図る必要があった。
現状の周辺環境・課題
交通事故防止や飲酒運転撲滅などの啓発活動を積極的に実施している。また、交通事故件数は減少傾向にある。
今後の予想される周辺環境・課題
交通事故がなかなか無くならない中で、交通事故防止や飲酒運転撲滅などの啓発活動を行う当団体へ助成は今後も必要である。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
高齢者ドライバーが引き起こす事故の増加や、自転車の運転マナーの悪さが問題視されており、未然防止に向けた対応が期待されている。